中西別小学校 学校評価アンケート（令和２年度 前期）まとめ

中西別小学校 目指す子ども像 ～ 自ら考え、チャレンジする中西の子

＜学　力＞ 将来の夢に向かって主体的に学び、確かな学力を身に付けた子ども
＜体　力＞ 生涯スポーツを楽しむ姿勢と基礎体力、心のたくましさを身に付けた子ども
＜生活力＞ 思いやりの心や進んで働く態度を育て、見通しをもって生活できる子ども

１．本校児童のよさ（学校評価アンケートより　4点満点中）

◎1 場に応じた元気な挨拶ができる。（児童：3.9　保護者：3.2　教職員：3.5）
◎2 聞かれたことに対して、はきはきと受け答えすることができる。（児童：3.9　保護者：3.2　教職員：3.5）
◎3 学校の授業の内容がよくわかる。（児童：3.8　保護者：3.2　教職員：3.4）
◎4 授業などで話し合う時、自分の考えや気持ちを相手に伝えている。（児童：3.6　保護者：3.3　教職員：3.1）
◎5 相手の気持ちや場面を考えて行動し、力を合わせて活動している。（児童：3.8　保護者：3.1　教職員：3.8）
◎6 元気に過ごせるように、手洗いなどの予防をしている。（児童：3.9　保護者：3.7　教職員：3.4）
◎7 いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思っている。（児童：4.0　保護者：3.2　教職員：3.7）

→中西別小学校の児童の良さをより一層のばしていけるよう、今後も充実した教育活動を進めて参ります。

＜具体的な取組＞①学級活動や全校朝会などを活用し、良い挨拶や受け答え方、手洗いなどの感染予防をひき続き呼び掛けていきます。②授業等で話し合う場面を多くし、自分の考えを相手に伝え合えるようにしていきます。③自ら学びたくなる授業を心がけ、児童の基礎学力や活用力をのばしていきます。

２．児童・保護者・教職員間で評価の差があった項目（4点満点中）

◇1 相手の気持ちを考えた言葉をつかっている。（児童：3.8　保護者：3.0　教職員：3.6）
◇2 本や新聞を読んだり、活用したりしている。（児童：3.6　保護者：2.8　教職員：3.6）
◇3 学校には、必要なものだけをもっていっています。（児童：3.9　保護者：3.5　教職員：2.9）
◇4 自分のもちものを、しっかり管理している。（児童：3.8　保護者：2.9　教職員：3.1）
◇5 時間のつかい方を考えて行動している。（児童：3.8　保護者：2.6　教職員：3.2）
◇6 ふだんから「危ない」と思うことはしないようにしている。（児童：3.9　保護者：3.2　教職員：3.3）
◇7 体育の時間や休み時間などに、積極的に運動している。（児童：3.8　保護者：2.8　教職員：2.8）

→子どもの達成感や成長の実感を大切に受け止め、次の挑戦や目標設定に生かしていきます。

＜具体的な取組＞ ①児童のよい活動を褒め、他の児童にも広めていきます。 ②名前の記入、学校にもってきて良いものの確認などを定期的に行います。 ③行動の自己評価に取り組ませ、自分の行動を振り返る機会を設けます。 ④友達や異学年で認め合ったり、家庭や地域の方からも肯定的評価をいただけるよう成長を共有していきます。 ⑤学級や児童会企画、体育授業の工夫などで運動の機会を増やしていきます。

３．本校児童の課題（4点満点中）

△1 自分の考えや気持ちを発表することができる。（児童：3.5　保護者：2.9　教職員：3.1）
△2 自分には、良い所があると思う。（児童：3.4　保護者：3.3　教職員：3.6）
△3 自分で計画や方法を考えて家庭学習に取り組んでいる。（児童：3.7　保護者：2.9　教職員：3.0）
△4「早寝・早起き・朝ご飯、テレビを止めて外遊び」を意識して生活している。（児童：3.5　保護者：2.9　教職員：2.9）

→課題となっている事柄に対して、児童が自ら改善していく意識を高め、丁寧に、根気強く指導していきます。

＜具体的な取組＞①自分の考えを発表する機会を多くし、児童の自信を育んでいきます。②互いの良さを認め合う学級づくりを行います。③家庭学習の方法について「家庭学習の手引き」を使いながら確認していきます。④外部講師の話を聞く機会を設けたり、早寝・早起き・朝ご飯・外遊び等をすることの良さを児童と考え、ご家庭と連携し、実践を促していきます。